

INNOVATION PLAN 2010

新中期経営計画 [イノベーションプラン 2010]

(計画実施期間 平成22年4月～平成25年3月)

CONTENTS

ごあいさつ・新中期経営計画

地域貢献・金庫の概要	2
トピックス	6
地域貢献活動	8

組織・役員一覧	9
組織体制	10
金庫の考え	14

主要な事業のご案内	17
-----------	----

当期の業績	20
財務諸表	21
財務諸表に関する注記	23
主要な業務の状況	25

不良債権などについて	27
預金に関する指標	28
貸出金に関する指標	29

有価証券に関する指標	31
有価証券の時価情報・その他の指標	32
金銭信託・デリバティブの時価情報	33
その他の指標	34

当金庫グループの主な事業の内容	35
連結財務諸表	36
連結財務諸表に関する注記	38

自己資本の状況	40
---------	----

自己資本の状況(連結)	49
-------------	----

店舗一覧	52
ディスクロージャーの開示項目一覧	53

お客さまの
お役に立ちます。

地域金融機関として、
地元産業の発展と
市民の福利のために
奉仕する。

地元と
共に歩みます。

金庫は、地元の発展・
会員の繁栄とともに
成長し、成長とともに
寄与を大にする。

経営の
基本方針

みんなで
明るく元気な
職場をつくります。

役職員一致協力して、
健全な自主経営を行い、
働き甲斐のある
明るい職場をつくる。

重点戦略

確固たる顧客基盤を築く

- 営業力の強化
- 顧客管理の強化
- 店舗戦略の再構築
- 地域戦略の再構築

確固たる収益基盤を築く

- 本業での収益力強化
- コスト管理の強化
- 収益管理体制の強化
- リスク管理態勢の強化

確固たる人材基盤を築く

- 人材戦略
- 人材育成
- 雇用戦略

経営管理態勢等の強化

ごあいさつ

理事長 田中昌利



平素は、神戸信用金庫をご利用いただき厚くお礼申し上げます。

本年も「2011神戸信用金庫の現況」を作成しましたのでご高覧いただき当金庫へのご理解を一層深めていただければ幸いに存じます。

ごあいさつに先立ちまして、このたびの東日本大震災により未だに避難生活を余儀なくされている被災者の方々はじめ、直接間接を問わず影響を受けている方々に心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧、復興がなされますことを、心からお祈り申し上げます。

さて、昨年度の国内経済については、前半は鉱工業生産の緩やかな回復や個人消費の伸びで持ち直しの動きが見られましたが、デフレ基調から脱却できない状態が続き、後半には新興国需要・米経済の回復等により、急激な円高にもかかわらず堅調な動きをたどっていましたが、期末近くに発生した東日本大震災以降、生産活動の低下や消費者マインドの悪化が懸念され、日本経済に大きな影響を与えました。

一方、金融業界におきましては、一昨年12月に施行された「金融円滑化法」を受けて、当金庫においても、相談窓口の設置・対応商品の販売等、積極的に取り組み一定の成果を上げています。

このような金融経済環境のなか、当金庫は堅実経営を基本として自己資本の充実、リスク管理及び収益基盤の強化に努めてまいりました結果、平成22年度も7億5千万円の税引き後利益を計上することができました。

また、自己資本比率につきましても、3年連続で上昇して13.64%となり、国内で営業を行う金融機関に義務付けられている4%を大きく上回りました。

これも、ひとえにお取引先各位のご支援とご協力の賜ものと深く感謝し、重ねてお礼申し上げます。

私共は、神戸市内に本店を有する唯一の信用金庫として、この厳しい経済環境の中で、地域の活性化や持続的な発展に貢献していくため、昨年度策定した中期経営計画「イノベーションプラン2010」の2年目に向けて、本プランのビジョンである①「確固たる顧客基盤の構築」②「確固たる収益基盤の構築」③「確固たる人材基盤の構築」を柱に、強固で安定的な経営基盤を築くとともに、お取引先の皆さまの事業面での更なる支援強化にも取り組んでまいり所存でございます。

今後ともご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。